**令和3年度　益田市地域ケア個別会議　開催状況**

資料2-2

**■開催状況（書面開催含む）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 内　容 |  | 詳　細 |
| 事例検討 | 5事例 | 新規検討から約半年後に振り返りの会を実施し、地域課題の抽出・対応策の検討を行なった |
| 全体会 | 2回／年 | 年度初めはマニュアルに沿った説明会、年度末は報告・まとめと次年度に向けた確認を行なった |

* R3年度の対象事例の介護度：事業対象者、要支援認定者

　　　　　➡　R4年度は、要介護認定者も対象事例に含める予定です

**■確認された地域課題、対応策の検討（一部抜粋）**

　　地域課題：集団の中で自信が持てない人でも、リハビリができる環境（集まれる場）が

　　　　　　　あるとよい。

　　対応策　　・通いの場を小規模でも多く

　　　　　　　・地域の人が指導できるように人材育成システム

・公民館単位より、もっと小さな集落単位でのコミュニケーションを含めた

　　　　　　　　体操の場づくり

・フィットネスクラブの場を活用し、リハ職からアドバイスを受ける時間を

　　　　　　　　つくる（送迎付きで）

　　　　　　　・既存のスポーツジムに高齢者専門の部門を作ってもらう

**■地域課題に対する取り組みへの波及**

　**【取り上げた地域課題】**

　運動機能評価の共通ツールがないため、リハ職がいない事業所では、利用者に応じた

運動プログラムの作成や評価に困難さを感じている。

**【地域課題の解決に向けて】**

　①リハ職との協議

　　②市内通所介護事業所への調査

　　③「知ろう！語ろう！相談しよう！会」の企画・実施

　　④次年度の取り組みへ